日刊 動労千葉

81.6.9

No.760

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一-八（動力車会館）
（鉄電）二九三五～六・（公衆）〇四七二(22)七二〇七

千葉市議会へ 中堀きみ子（なかほり）さんを！

6月14日投票

社会党公認
（動労千葉推せん）
千葉市議会議員候補

＝あゆみ＝

1936年	12月5日北海道留萌に生まれる
55年	道立留萌高校卒業
57年	道立錦町病院付属看護学院卒業
63年	三井芦別炭協役員（本部生対部長）二期
66年	芦別青少年育成委員
66年	夫の仕事の都合で千葉へ転居
68年	市立山王小ＰＴＡ副会長（母親代表）
70年	市教育委員会採用（登戸小学校事務補助）
72年	学校連会事務局長三期
75年	市職員組合中央委員三期
77年	市職員組合執行委員（婦人部長）四期
79年	教育部局より市長部局へ、老人福祉課（ホームヘルパー）勤務
80年	自治労千葉県本部婦人部副部長

〈家族〉

夫	中堀金治	52歳	園生小用務員
長女	淳子	24歳	会社員
長男	嘉治	22歳	会社員

私の決意

弱い人を大切に

毎日のように新聞やテレビに少年の非行、小中学生の自殺、はては暴力沙汰と子供たちの荒廃ぶりは目に余るものがあります。

私たち大人はなにをどうしてあげたらよいか、考えなくてはいけない時期にきているのではないでしょうか。

子供たちの声をよくきき話し合える明るい環境づくりのため、地域に児童館、スポーツ広場（児童公園）などをつくるよう市政に働きかけます。

高物価にあえぎながら働き続けなければいけない婦人。職場では差別を受け、おかしいことをおかしいと言うことも出来ず、お茶くみや雑務だけしかやらせてもらえません。婦人の能力を生かして働きがいのある職場づくりをめざします。だれでも必ずやってくる老後。核家族化により一人暮しの婦人が食べていかれるだけの年金と安心してかかれる医療体制が必要です。

福祉の美名にかくれて、政治の恩恵を受けているのは大企業だけ。老人・障害者といった弱い立場の人に対する対策はうわべだけ。障害者も老人も安心して暮せ、車イスでも歩ける街づくりに全力を尽します。

交渉速報 6/8

'81年度 夏季手当妥結 一・九ヶ月分 6月17日支払

本部は、「申才五号」をもって八一年度夏季手当の支払いについて申入れ、今日まで交渉を行ってきましたが、次のとおりの内容により集約しました。

【職員について】

一、支払い範囲：一九八一年六月十七日現在の職員。

二、支払い額……基準内賃金（婚姻加算を除く）の一・九ヶ月分。

三、支払い日……六月十七日以降準備できしだい。

【準職員について】

一、支払い範囲：一九八一年六月十七日現在の準職員。

二、支払い額……①、一九八一年三月三一日以前に雇用された者は、基準内賃金（婚姻加算を除く）の一・九ヶ月分×〇・六。

②、一九八一年四月一日以降に雇用された者は、基準内賃金（婚姻加算を除く）の一・九ヶ月分×〇・三。

三、支払い日：一九八一年六月十七日以降準備できしだい。

以上